

坂東三十三観音② 発願杉本寺と第二番岩殿寺

日時:2021年4月11日(日) 天候:快晴 15000歩 約11km

集合:JR鎌倉駅東口 10時

コース:鎌倉駅→源頼朝墓→杉本寺一番観音→巡礼道→見晴台→久木公園→久木神社→岩殿寺二番観音→逗子駅

参加者:平石(L) 平嶋 吉留 熊坂 青松 小林 山内 伊藤美 小島 大島 奥村 高山 滝川 吉岡 内海 福田 鈴木宏 宿澤 高橋吉 加納 計20名

かつての教科書では「1192(イクニ)作ろう鎌倉幕府」という語呂合わせで覚えたものですが、いまでは1185年(イイハコ)が幕府成立の定説になっているそうです。時代考証も新たな資料とその解釈によって変わるものですね。

久々に朝から快晴となった日曜日、鎌倉駅改札前はあちらこちらに待ち合わせのグループが見受けられましたが、コロナのせいか何時もとは違い人出が少なく、何となく違和感がありました。今年は桜をはじめ花の開花が早まったこともあり、古都鎌倉の山々はすでに新緑が目眩しいほど。三十三観音の発願杉本寺の苔蒸した階段も、陽に照らされ輝いていました。

何度も訪れている鎌倉ですが、この日のような快晴の下で歩くことが出来たのも、観音様の御利益だったのか知りません。

<フォトレポート 小島>



<第二番の^{がんてんじ}岩殿寺にて。第一番の杉本寺は人が多かったのでここで集合写真を撮った>

■坂東三十三箇所:源頼朝によって発願され、源実朝が西国の霊場を模範として札所を制定したと伝えられている。第一番札所の杉本寺から第三十三番札所である那古寺までを巡拝すると、その道程は約1,300キロメートルにもなる。巡礼者は全ての札所を巡拝(結願)すると、善光寺および北向き観音に「お礼参り」をすることが慣わしとされている(上記2寺を参拝して結願とする場合もある)。お礼参りの始まりは江戸時代とされる。また、西国三十三所、秩父三十四箇所と併せて日本百観音といい、その結願寺は秩父三十四箇所の三十四番水潜寺となる。(Webサイトより)



鎌倉駅前の何時もの光景。今回は20名ですぐ集まった。



リーダーについて日差しも眩しい若宮大路を渡る。



ここで本日のコース説明と新会員の紹介。



安産祈願の寺として知られる大巧寺の中を通り抜け！



ディスタンスがとれている好例。



こちらは密の悪例？(望遠なので)



何の説明だったかは忘れた・・・



源頼朝公墓所下の公園で熊坂さんのストレッチ。



ストレッチの効果が試される急階段を上る。



頼朝公の墓所。鎌倉を歩かせて貰うのでご挨拶を。



裏山へのコースは通行止めでまた階段を下ることに。



ここへ行きたい人、手を挙げて・・・



この階段を見たら誰もいなかった！



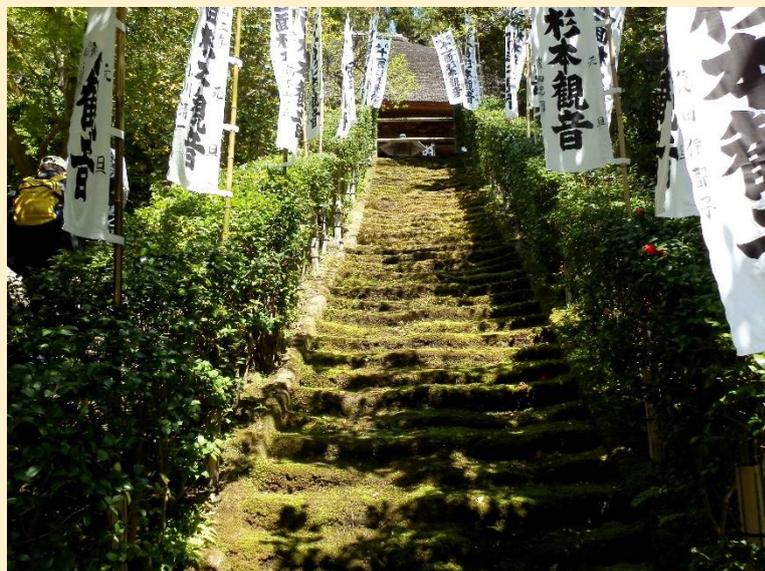
荏柄天神社は寄らずにスルー。



さすが鎌倉、粋な名の料亭だと思ったら・・・



本日のメイン、第一番の杉本寺へ到着。



拝観料300円だが、苔むした階段に寺の歴史が感じられた。



横の階段を上がると県指定文化財の本堂があった。



十一面観音像のお顔は暗くて良く見えなかった！

■杉本寺：三体の十一面観音を本尊とする鎌倉最古の寺。境内にはおびただしい数の白い奉納旗が荘厳な雰囲気醸し出す鎌倉石の苔の石段が美しい。鎌倉では珍しく本堂に上がって秘仏を拝観できる貴重な寺でもある。

731年(天平3年)東国の旅をしていた行基(ぎょうき)が、ここが観音様を祀る場所にふさわしいと考え、自ら彫った十一面観音を安置したことから始まったとされている。本堂の裏山は杉本城跡で、本堂右手前には杉本城の戦いで戦死した斯波家長と一族の供養塔とされる石塔群がある。



本堂の裏山には杉本城跡があるが遺構はあるのか。



境内に杉本城の戦いで戦死した斯波家の供養塔が並ぶ。



皆さん十一面観音に感激して放心の面・・・違った？



観音様よりも早くランチ場所へ行きたい人も。



さあ、心も洗われたところで杉本寺を後にする。



巡礼古道へと続く新緑に包まれた川沿いの道に行く。



報国寺はトイレ休憩で寄っただけ。



ここからは上り坂が続くことに・・・



道沿いの家には珍しい木も。



華頂邸には入らず前へ前へ・・・



新緑の木々の間を縫う上り道となる。



新緑が迎えてくれた開けた場所に出た。



以前来たことがあるような・・・見覚えのある丘。



この広場で昼食となった。ソーシャルディスタンスをとり、木陰を求めてそれぞれの場所を確保。



こうして全体を見ると緑に包まれた理想的なランチ場所だったことが分かる。



<昼食を終えご機嫌の良いところで新緑とハナミズキをバックに全員集合>



皆さんがまるで緑に溶け込んでしまったような・・・



見晴台。僅かに富士山が見えるも震んでいて撮れず。



この公園で小休止。



久木大池公園に入る。



急坂を下るが足元が枯葉で滑る。



慎重に下るのでどうしても密になりやすい。



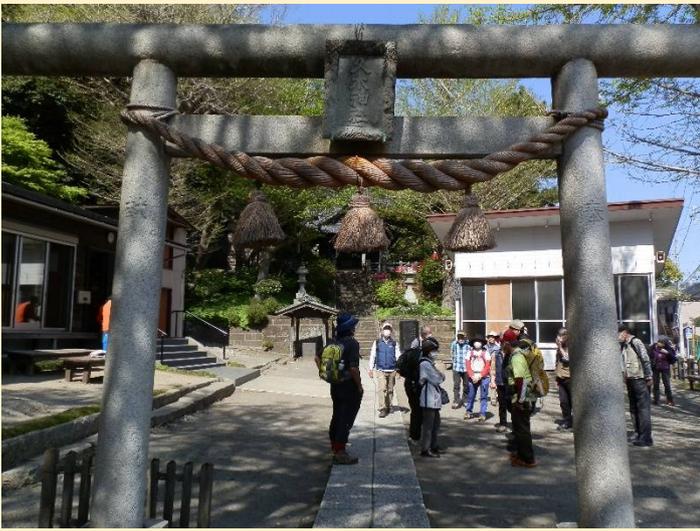
何やら前が止まってしまったようで・・・どうした？



やっとの思いで下りたのに、通行止めで逆戻り！



リーダーが下見をしてないから・・・プンプン！（怒）



久木神社で疲れをとる。この地区の氏神様か。



第二番岩殿寺。参道には多くの句碑が建ち並ぶ。



山門では浄財として金百円を入れることに。(浄財をケチると何が起るか・・・)



本堂内を覗くこちらは善女！



こちらは怪しげな不善男？(失礼！)



本堂裏には奥の院岩殿観音がある。



何故か猿田彦神社と稲荷神社が並んでいる。



皆さんだいぶお疲れの様子。このコース、やや健では？



参道途中にある休憩処。暫しここでトイレタイムをとる。



参拝客もいないので集合写真を撮る。



陽も傾き影が長くなった岩殿寺を後に。



ここでリーダーは離脱？バスで帰路へ。



何か寂しげな後姿・・・(お疲れさまでした)



JR逗子駅傍の踏切で解散。京急で帰る人と分れる。



逗子駅の裏口(?)から横須賀線に乗って帰路へ。

<今日の一言>

このところ桜の開花が年々早まっていますが、これまでは気候変動とも言われていた地球規模の現象も、近頃では「気候崩壊」とまで言われるようになっていきます。新型コロナウイルスにおける次々に現れる変異種も、あるいはこれらの現象の一部かも知れません。このままではやがて「人類崩壊」に繋がり、SFのようにこの地球上から人類が消えてなくなる日が・・・

ではそのための秘策は・・・二酸化炭素排出を抑えるため、我々もなるべく呼吸回数を減らすしかないかも。(ムリ！)

END